



「扶桑学寮」について 寮監長による説明

福岡市中学生男子		城南区	西区	早良区	中央区	東区	南区	博多区
通学生	118	9	4	24	31	20	26	4
寮生	16	0	0	2	6	7	1	0
合計	134	9	4	26	37	27	27	4

北九州市中学生男子		小倉南区	小倉北区	八幡西区	八幡東区
通学生	7	1	4	1	1
寮生	12	3	4	4	1
合計	19	4	8	5	2

熊本県中学生男子		熊本市西区	熊本市中央区	熊本市東区	熊本市北区	天草市
通学生	7	2	5	0	0	0
寮生	5	0	2	1	1	1
合計	12	2	7	1	1	1

令和5年4月現在

扶桑学寮人員数

	中学寮	高校寮
寮監長	1	
副寮監長	1	
寮監	6	6
教務寮監	3	4
管理スタッフ	2	2
寮事務	2	
洗濯・清掃スタッフ	7	
食堂スタッフ（委託）	17	

令和5年4月現在

1 : 寮の施設

2 : 寮生活の流れ

3 : 寮生活のメリット・デメリット

4 : まとめ



中学寮



中学寮4人部屋



中学寮学習室





中学寮浴室

中学寮保健室



中学寮洗濯室





食堂

高校寮



高校寮





高校寮個室

高校寮浴室



2:寮生活の流れ(中学寮/朝～夕方)

6:30 室内点灯可、洗面所使用可

7:00 起床

7:00 点呼・検温(登校は随時可能)

7:00～8:00 朝食(点呼・検温後各自食堂へ)

8:15 登校完了 ※学校始業から放課までは原則入寮禁止。

15:40頃～ 帰寮

16:50～19:15 入浴 ※洗濯物は毎日出すことができます。

17:30～18:30 夕食

18:35 中学門限

2: 寮生活の流れ(中学寮/夜)

19:25 一斉学習準備(中1・2は学習室へ移動)

19:30～20:40 前半一斉学習(70分)

20:40～21:00 休憩(夜食可)

21:00 一斉学習準備(中1・2は学習室へ移動)

21:05～22:35 後半一斉学習(90分)

22:35～22:55 就寝準備

23:00 消灯

※定期テスト2週間前から定期テスト最終日前夜まで特別日課

23:00～23:55 延灯学習(55分)※任意・就寝可

24:00 消灯

3:寮生活のメリット・デメリット

①登校時間が約3分である

→ 部活動や生徒会活動などに、積極的に参加できる。

→ 起床時間前、登校前、放課後等に自習ができる。

⇔ 朝は登校時間間際まで二度寝できる。

⇔ 放課後は毎日のように外出できる。

⇔ マンガを読むなど勉強以外の時間がたっぷりある。

※ 寮生であることの意味は？

3:寮生活のメリット・デメリット

②一斉学習で勉強時間が確保できる

- 規則正しい学習習慣を身につけることができる。
- ケジメをつけたメリハリのある生活習慣が身につく。

⇔ 一斉学習が始まっても机についているだけ。

⇔ 学習時間以外は全く勉強しない。

⇔ 寮監の目を盗んで寝る・マンガを読む。

※ 寮監は怠学を注意してくれます。

3:寮生活のメリット・デメリット

③志の高い仲間がすぐ近くにいる

→ 頑張っているのは自分だけではない。

→ やる気が出ない時でもお手本となる生徒が周りにたくさんいる。

⇔ 志の低い仲間と傷のなめ合いをする。

⇔ 一緒になって部屋や廊下で騒ぐ。

⇔ 一斉学習に集中せず、集団で悪ノリをする。

自分次第。寮は人間的にも成長するチャンス！

4:まとめ

寮生活で大切なことは、

「他人に迷惑をかけないこと。」

「周囲の人々へ感謝の気持ちをもつこと。」

「与えられた環境を有効に活用すること。」

志の高いみなさんの入寮を待っています。